

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンコーテクノ株式会社大阪	階数	地上3F
建設地	大阪府東大阪市長田2丁目	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年10月 予定	評価の実施日	2022年3月4日
敷地面積	1,747㎡	作成者	大和ハウス工業 太田祥子
建築面積	791㎡	確認者	2022年3月4日
延床面積	2,260㎡	確認者	大和ハウス工業 太田祥子



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	81%
③上記+②以外の	81%
④上記+	81%

(kg-CO₂/年・㎡) 0 46 92 138

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

音環境	2.2
温熱環境	2.4
光・視環境	3.0
空気質環境	3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	3.1
耐用性	2.9
対応性	3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

生物環境	2.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.6
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	3.7
地域環境	2.9
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
建物周囲を緑化することで、周辺環境に配慮した計画としている。また、敷地内に適切な量の駐車スペースを設けている。	0
Q1 室内環境 全館禁煙	Q2 サービス性能 内装材には防汚性の高い材料を使用し維持管理の配慮をした。
Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に可能な限り緑地を配し、フェンス緑化を設置するなど敷地内の環境にも配慮した。	
LR1 エネルギー LED照明の設置	LR2 資源・マテリアル 節水便器 節水水栓を採用している。
	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車スペースの確保をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R3-0120

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)サンコーテクノ株式会社大阪支社 新築工事					
		建設地	大阪府東大阪市長田2丁目					
		用途/区分	事務所 工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+		
①	CO2削減					4		
②	みどり・ヒート アイランド対策					2		
③	建物の断熱性					5		
④	エネルギー削減					4		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.6	4	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								